

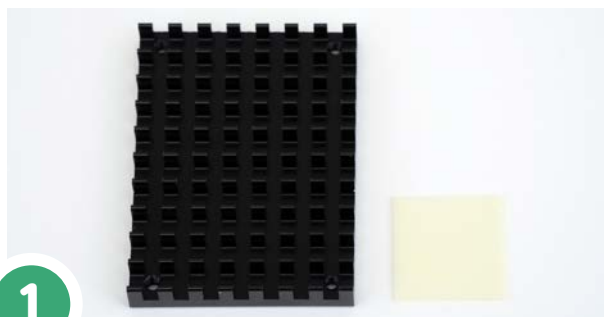


# ジブン専用パソコン 3 ヒートシンクのつけ方

「ジブン専用パソコン 3」で使われている Raspberry Pi 4 Model B (ラズパイ 4) は、より高性能になったぶん、消費電力しょうひでんりょくが上がり、これまでのラズパイよりさらに発熱が多くなっています。そのため、ヒートシンク(熱を逃がすためのアルミの板)をつける必要があります。「ジブン専用パソコン 3」のキットにはこのヒートシンクが付属しているので、ここでは実際のつけ方について説明します。なお、ラズベリーパイをパイケースに組み込んで、フタを外した状態で、ヒートシンクをつけてください。



## ジブン専用パソコン 3 ヒートシンク のつけ方手順



1

ジブン専用パソコン 3 には、ヒートシンクが 1 つと、ヒートシンクを貼り付けるための両面テープが付属しています。



2

両面テープのはくり紙を片面だけはがし、SoC (ラズベリーパイの中央あたりにある、銀色のパーツ) に貼り付けて、もう 1 枚のはくり紙をはがします。SoC は中央が少し盛り上がった形になっているので、両面テープの端が少し浮いていて、はくり紙がはがしづらいかも知れません。両面テープがはがれないようにしっかり貼るようにしてください。



3

SoC にヒートシンクを貼り付けます。ヒートシンクは大きいので、貼り付ける位置には気を付けてください。左の写真を参考にして、特に GPIO 端子たんしには触れないようにしましょう。



4



＼完成／

これで、ヒートシンクを付けることができました。